

非常災害対策計画

1. 目的

この計画は『居場所型発達サポート RYMZ』における防災対策について必要な事項を定め、利用者及び職員の安全を確保し、防災のための体制整備や被害防止と軽減を図ることを目的とする。

2. 施設の立地条件

(1) 施設立地場所の地形等

地盤・地形…軟弱、液状化の危険性中～やや高い

活断層の有無…無

河川との距離…約 350～450m（国場川）

(2) 災害危険区域等の該当の有無

災害危険区域等	該当の有無	区域などの名称
浸水想定区域	有	基本想定 0.5m、最大想定 3m 未満
土砂災害警戒区域	無	
土砂災害特別警戒区域	無	
急傾斜地崩壊危険箇所	無	
地すべり危険箇所	無	

(3) 予想される災害の危険性

地震：地震（予測震度：震度 6 弱）建物倒壊、破損及びライフラインの途絶

水害：国場川氾濫による浸水（基本想定 0.5m、最大想定 3m 未満）

3. 災害に関する情報の入手方法

(1) 市町村から発令される避難情報の入手方法

緊急速報エリアメール、緊急速報メール、防災行政無線など

(2) 災害に関する情報の入手方法

防災行政無料テレホンサービス、テレビ放送、ラジオ放送、インターネット

国土交通省防災情報提供センターなど

4. 災害時の連絡先及び通信手段の確認

(1) 自治体等の連絡先

区分		機関名	電話番号	F A X 番号	メールアドレス等
行政機関	消防	那覇市中央消防署	098-867-0119	098-869-1190	
	警察	那覇警察署	098-836-0110		
	市町村	那覇市障がい福祉課	098-862-3275		

行政機関	県	沖縄県障害福祉	098-866-2190		
ライフライン	電気	沖縄電力	0120-586-390		
	ガス	使用していない			
	水道	那覇上下水道局	098-941-7804		
	電話	NTT 西日本	0800-200-2116		
協力機関	町内	古蔵小校区街づくり協議会準備会			公式 LINE にてチャット可
	協力医療機関	沖縄協同病院	098-853-1200		
取引先	保険会社	三井住友海上火災保険株式会社	03-6661-9759	03-6661-9760	

(2) 職員の連絡先：施設保管用参照／緊急連絡網：施設保管用参照

(3) 利用者情報（家族の連絡先）：施設保管用参照

5.避難を開始する時期、判断基準

火災…火災報知器が鳴動し、初期消火が困難な場合及び近隣の火災が延焼の恐れがある場合

地震…建物の内外で大きな亀裂や傾きが発見させたとき

水害…浸水の恐れ及び市の避難準備・高齢者等避難開始が発令されたとき

6.避難場所

災害の種類	地震	水害	火災	備考
避難場所	古蔵小学校	古蔵小学校	与儀ちびっこ公園	災害情報、避難情報から最寄りの広域避難場所 第一次避難場所への判断管理責任者が判断し指示を行う。
所要時間	徒歩 5 分	徒歩 5 分	徒歩 3 分	
距離	150m	150m	100m	

災害対策基本法に基づく事業所から最寄りの広域避難場所・第一次避難場所・指定避難所

地震・大規模な火事：

与儀ちびっこ公園 那覇市古波蔵 1 丁目 3 4 事業所より徒歩で 3 分※広域避難場所

古蔵小学校 那覇市古波蔵 1 丁目 33-1 事業所より徒歩で 5 分※第一次避難場所

洪水時：古蔵小学校 那覇市古波蔵 1 丁目 33-1 事業所より徒歩で 5 分※第一次避難場所

7.避難方法

・移動可の場合…徒歩

・移動不可の場合…社用車にて移送

8.災害時の組織体制

(1) 災害時の参集方法

職員配備参集基準

配備態勢	配備基準	対象職員
注意配備体制	①地域に大雨、暴風、洪水警報が1以上発表されたとき ②那覇市内で震度3の地震が発生したとき ③那覇市で津波注意報が発令されたとき	総括責任者は自宅で待機し、常に出勤できるようにする
警戒配備体制	①地域に大雨、暴風、洪水警報が1以上発表されたとき ②那覇市市に震度4又は震度5弱の地震が発生したとき ③那覇市に津波警報が発表されたとき	総括責任者は自宅で待機し、常に出勤できるようにする
災害対策本部体制	①地域に相当規模の災害の発生が予測され、その対策を要するとき ②地域に災害が発生しその規模及び範囲等から対策を要するとき ③那覇市内で震度5弱の地震が発生したとき ④那覇市に津波災害が発生し、又は津波災害の発生の恐れがあるとき ⑤その他、総括責任者が必要と認めるとき	総括責任者は施設に出勤すること その他の職員は家族の安全が確保され次第出勤すること

(2) 命令、指揮系統

役割分担表

組織	役割	担当者／ 部署名	代行 (担当者不在 時の代行)
対策本部 本部長	全体を総括する	神谷 亮馬	神谷 愛
対策本部 副本部長	事業全般に関する指揮 関係機関への協力要請	神谷 愛	神谷 亮馬
連絡調整係	各施設や関係各所との連絡調整	徳元 聖	上原 実咲希
情報収集係	感染症発生・被災状況等に関する情報収集を担当する	徳元 聖	上原 実咲希
施設・設備係	施設・設備の状況確認 施設の被災状況の把握 備蓄品の確認・補充・分配	上原 実咲希	徳元 聖
職員管理係	職員の安否確認・健康状態の確認	神谷 愛	神谷 亮馬

	職員の参集状況の把握 職員のローテーション管理 ボランティア対応		
消火係	初期消火の実施	上原 実咲希	徳元 聖
避難誘導係	利用する子どもや職員等の避難誘導	潮平 希愛	徳元 聖
利用する子ども担当	利用する子どもの安全確保 利用する子どもの生活の維持	潮平 希愛	上原 実咲
食事担当	食材の確保 非常時の食事の作成 感染症対応の食事の作成	神谷 亮馬	潮平 希愛
救護担当	利用する子どもの健康状態把握・投薬 感染予防 負傷者の処置	神谷 愛	潮平 希愛

(3) 避難に必要な職員数：3～4名

9.関係機関との連携体制

- ・地域の防災訓練への参加
- ・町内会との災害時協力関係強化

10.災害予防対策

(1) 防災組織の設置

「8. 災害時の組織体制（命令指示系統）」の対策本部本部長、対策本部副部長、連絡調整係、情報収集係、施設・設備係、職員管理係、消火係、避難誘導係、利用する子ども担当、食事担当、救護担当で防災組織を組成し、以下に示す通りの災害対策に必要とされる事項を協議決定し、実施していくこととする。防犯対策にかかる事項は防犯対策マニュアルにて記載する。

- ① 災害対策の方針に関すること
- ② 災害対策に関する組織体制の整備に関すること
- ③ 災害時に備えた地域及び行政との連絡調整に関すること
- ④ 非常災害対策計画の作成、見直し、
- ⑤ 災害に備えた教育・訓練に関すること

なお、防災組織は自衛消防隊、自衛水防組織と一体的に運営、活動を行うものとする。

(2) 具体的な災害予防内容

防災訓練、避難訓練、防災教育、研修の実施を徹底する。

照明器具、機器類の振動防止落下防止策を実施する。

電話線等のコード類は通路に露出させない。

事務室は整理整頓に努め不要な物品を置かない。

火気使用設備等の本体や燃料容器の転倒防止策を講じる。

火気使用設備等の周辺は不燃材料にするとともに可燃物を置かない。

建物の耐震チェックや消防用設備などの点検を実施する。

持ち出し品の準備

持ち出し品名	保管場所・備考
利用者等一覧、個別ファイル	事務室
緊急連絡先一覧	
ラジオ、懐中電灯、予備電池	
ウェットティッシュ、ナプキン、ゴミ袋	
万能はさみ	
救急箱、常備薬	
非常食、非常用避難セット	

(2) 必要な物資の備蓄
備蓄品リスト

分類	品名	数量	保管場所
食料、用具	飲料水	30L	和室
	非常食	4食	
	ビニール袋	10袋	
	バケツ	1個	
衣料	毛布	1枚	和室
	タオル	10枚	
	ビニールシート	1枚	
	軍手	10組	
生活用品	懐中電灯、予備電池	1セット	和室
	雑巾、新聞紙	1セット	
	ティッシュペーパー	5箱	
	トイレットペーパー	5ロール	
救急器材	救急箱	1つ	事務室
復旧機材	工具セット	1セット	事務室
その他	ラジオ、携帯電話	各1つ	事務室

11.避難・救出その他必要な訓練及び防災教育、研修

(1) 避難訓練計画

(2) 防災教育の実施

自然災害に関する知識及び非常災害計画関する研修会を開催

① 新規採用職員向け研修 随時

② 全職員向け研修 年2回

(附 則) このマニュアルは令和7年4月1日より施行する。